

令和 2 年度

2 月補正予算説明資料

府 中 市

1 予算編成方針

2月臨時会の補正予算は、「安全・安心が持続するまち」を実現するため、今年度実施している荒谷町の法面復旧工事の掘削土量及び残土処分量の増加に伴い必要となる経費について歳入・歳出それぞれ33,905千円の予算を計上しました。

2 補正内容

安全・安心が持続するまち

○ 荒谷封鎖地法面復旧事業 33,905千円 【環境整備課、継続】

令和2年1月に崩落した箇所[○]の法面復旧を行う際に、崩落面の上部にさらなる崩壊の危険性があったため、安全対策を優先し、上部の不安定土塊を取り除いてモルタル吹付を行うこととしたため、不足する事業費について増額補正を行います。

《県費16,953千円、市債16,900千円、一般財源52千円》

3 繰越明許費の追加

- ・ 出口川湧水処理施設整備経費 追加 127,292千円

4 予備費で行う事業

○ テイクアウトサービス利用促進事業（第2弾） 5,300千円 【商工労働課、継続】

飲食業者が行うテイクアウトサービスを支援するため、昨年5月に実施した「コロナに勝たんとい券」の第2弾を実施することとし、商工会議所等と連携して、折込みチラシに年度末まで利用可能な割引券（額面100円×6枚）を刷込み、多くの市民へ配布して利用促進を図ることで、飲食業者を支援します。

対象期間：令和3年1月16日～令和3年3月31日まで

《一般財源[※]5,300千円》

備考) 一般財源[※]は地方創生臨時交付金の充当対象一般財源を示しています。